

## 文化芸大の団体に 県労金19万円寄付

### 病院での活動費に

静岡県労働金庫（静岡市葵区）は4日、病院での文化芸大（浜松市中区）の学生団体「ホスピタルアートプロジェクトしずおか（HAPS）」に19万4000円を寄付した。寄付金は、

県内の病院に入院する子どもやその家族、医療従事者がアートを通じて心のケア



増田泰孝理事長と「HAPS」代表の長沼かほりさんら＝浜松市中区の静岡文化芸術大で

を図るワークショップの材料費などに充てられる。

大学での贈呈式で、同労金の増田泰孝理事長が「アートの生きる力を与える。働く仲間たちの思いが詰まったお金を有意義に使ってほしい」とあいさつ。HAPS代表で、芸術文化学科3年の長沼かほりさん（21）に目録を手渡した。

HAPSは昨年度、磐田市立総合病院や県立こども病院（静岡市葵区）でワークショップを開催。病院内で過ごす子どもが、少しでも晴れやかな気持ちになってもらおうと、廊下の壁を彩る芸術活動などに取り組んだ。長沼さんは「活動をさらにパワーアップして取り組みたい」と感謝した。同労金による寄付金は昨年につき2回目。

（山本晃暉）